

2025（令和7年）年度

<第49回神奈川県アンサンブルコンテスト予選>

第26回 川崎アンサンブルコンテスト

大会実施要項



日時： 令和7年11月8日(土)

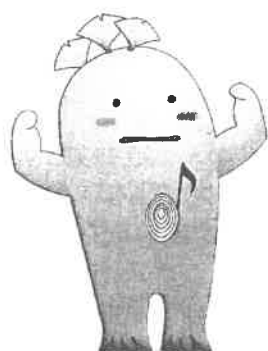
高校生の部・中学生の部①

開場 9時30分 開演 10時00分

9日(日)

中学生の部②

開場 9時30分 開演 10時00分



神奈川県吹奏楽連盟マスコットキャラクター「吹ッキー」



川崎吹奏楽連盟マスコットキャラクター「奏でるま」

会場： カルッツかわさき 川崎市スポーツ・文化総合センター ホール

主催： 神奈川県吹奏楽連盟川崎支部 川崎吹奏楽連盟
朝日新聞社

後援： 川崎市教育委員会

入場： 有料(一人1000円・未就学児は入場をお断りします)

大会諸注意

アンサンブル活動の活性化を図るために導入された本大会も、今年度も多くのチーム数が出場することとなりました。最近では少子化に伴い、小編成での演奏も盛んになり、本大会も各支部の年間事業の一つとして定着しております。特に＜中学生の部＞の参加チーム数は依然として多く、運営には皆さんの多大なご理解とご協力によって成り立っていることは言うまでもありません。不備な点は皆さんの力で補いあって、より一層本大会が充実していくよう、参加各団体の皆様には、何とぞ運営にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

※本年度もコンクールでお世話になっているカルッツかわさきを使わせていただいたの開催となります。慣れない形での開催ということで、戸惑うこともあると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。今年もこの要項をよく読み、大会進行に支障がないようお願いいたします。また楽器運搬等で保護者や卒業生がお手伝いで会館にくる場合もこの要項の内容を伝えてくださるようお願いいたします。

【1】 会場使用

会場内外の器物の破損や汚損は本連盟の信用問題に係わり、次回からの会場確保にも支障が出ますので、十分注意して下さい。

(ア) 場内・ロビー

1. 演奏中の私語は厳に慎むこと。
2. 演奏中の客席の出入りは禁止。
3. ホール内での飲食はアメ、ガムも含めて一切禁止。
4. 録音、撮影は一切禁止。
5. ホール内での携帯電話・スマートフォンの使用は休憩時を含めて一切禁止。電源を切って、音が出たり振動したりしないようにしておくこと。
6. 楽器ケースおよび荷物等による座席の確保は禁止する。座席に置き去りにになっている荷物については、場内係が移動することもある。
7. ホールやロビーに持ち込める管楽器は、膝に乗せることができる大きさまで(A.Sax, Trpまで)とする。なお、アクトスタジオを各団体のケース置き場使用可能時間外の楽器置き場として開放するが、紛失や盗難などのトラブルに見舞われないよう管理は各団体で行うこと。連盟は一切の責任を負わない。
8. 客席は1階席のみを使用し、2階席は審査員席とする。ただし、状況によって2階席を客席として開放する場合がある。

(イ) 場外

1. 管弦楽器と搬入口を使用しない打楽器は、1階総合受付前入口より手持ちで搬入する。ホール搬入口は使用できない。また、会場前の道路に車両を停車しての積み込み・積み下ろしはできない。また連盟として誘導も行わない。
2. 打楽器を使用する団体の搬入については「【4】打楽器誘導について」を参照。
3. 搬入口を利用する搬入車両は進行表に記載された時間を厳守し、搬入・搬出時刻に到着しているようにする。必ず顧問が運転手と連絡が取れるようにしておく。搬入車両はトラックに限らない。
4. 搬入口を使用する搬入車両は、出演順と学校名を記載した用紙(書式自由)をダッシュボードに掲出する。

(ウ) ケース置き場

1. ケース置き場は大会議室2・3、中会議室3を使用し、団体ごと指定された場所にケースをまとめて置く。会場では本番前に音出しができるのはチューニング室のみである。
2. ケース置き場には、誘導開始時間の15分以上前にはこない。
また、演奏終了後は15分以内を目安としてケース置き場から退出すること。
3. 各団体で管理者を置くなど、盗難・破損に十分注意すること(連盟では責任を一切負わない)。
4. 搬入口を使用して搬入する打楽器は、係の指示に従って搬入口から舞台袖に移動する。舞台袖やステージでスムーズに移動できるよう、打楽器運搬の練習を各団体で行っておくこと。
5. ケースや楽器本体にあるキャスターはきちんと整備し、会場の破損の原因にならないようにしておくこと。
6. 楽器店によるリペアコーナーを1階エレベーター前に設ける。ただし、軽微な修繕に限る。(有料)
7. アクトスタジオを各団体のケース置き場使用可能時間外の楽器置き場として開放するが、紛失や盗難などのトラブルに見舞われないよう楽器の管理は各団体で行うこと。連盟は一切の責任を負わない。

【2】 受付

○団体(チーム)受付

団体受付は責任者(顧問等)と出演メンバー全員が揃った状態でホール1階総合受付横へ向かい、次の手続きを行う。誘導開始時刻の30分前を目安に行うこと。複数のチームが参加する団体については、出演順の一番早いチームの時間にあわせて、まとめて団体受付をすることができる。ただし、同日に演奏する2チーム目が後から到着する場合は、2チーム目の団体受け付けは2チーム目の出演者が全員揃った時点で行う。

1. 代表責任者名の記入
2. ステージ配置図をチームごとに 2音B 提出
3. 誘導開始時刻の確認(進行状況により予定時刻の変更もある。複数チームが参加している団体は、チームごとに時間を確認してください。)
4. プログラムの受領(出演者分+2部)
5. その他、出演に関する必要な連絡事項の伝達

○一般来場者受付

次の事項は、出演団体を通じて、当日来場する保護者、団体の卒業生、友人の方々への周知をお願いしたい。

1. 受付にて当日券を400枚販売する予定(1枚1,000円)。
2. 一時退場し再入場を希望する場合は、一時退場の際に出口にて大半券と小半券を交換し、再入場の際には入り口にて小半券と大半券を交換すること。ただしむやみに入退場しないようにする。
3. 1日目(11月8日)の入場券で、2日目(11月9日)の中学生の部の表彰式のみ参加できる。入場できるタイミングは連盟職員の指示に従うこと。
4. ホール内での録音・写真撮影は一切禁止。
5. ホール内での飲食はアメ、ガムも含めて一切禁止。
6. ホール内での携帯電話・スマートフォンの使用は休憩時を含めて一切禁止。電源を切って、音が出たり振動したりしないようにしておくこと。審査の妨げとなるため、音や光を発する機器の使用も禁止とする。
7. 演奏中、客席への出入りはできない。前もって出演者の出演予定時刻を確実に伝えておく。
8. 荷物等による座席の確保は禁止する。座席に置き去りにになっている荷物は、場内係が移動することがある。
9. コンテストという性質上、未就学児の入場は禁止する。
10. 出演者の呼び出しは行わない。また出演者及び団体責任者、搬入補助員以外は誘導経路へは入れない。
11. 忘れ物、落し物があっても連盟では責任を負わない。それらはホールで1週間保管の後処分される。

【3】 誘導

1. 誘導開始時刻には演奏に必要なもの(楽器はケースから出した状態)を持参し、誘導開始場所に集合していること。※ケース置き場と誘導経路は別紙に記載しています。
2. 誘導経路は、当日、誘導係が指示をする。
3. 管楽器の誘導に際し帯同できるのは顧問1名までとする。
4. チューニング室以外での音出しは厳禁。
5. 誘導経路内に忘れ物等をしないよう、十分気をつけること。
6. 連盟としてチューニング室にハーモニーディレクター、アンプやスピーカーは設置しないので、必要があれば各団体で用意すること。

【4】 打楽器誘導について

1. 打楽器運搬車両についての動きは「【1】会場使用 (イ)場外」を参照すること。
2. 打楽器のみの編成は、車両で搬入する場合、搬入口を使用すること。搬入口を使用しない場合は連盟へ連絡すること。
3. 打楽器と管楽器が混ざる編成の団体は、次の①、②のどちらに該当するかを確認し、連盟へ連絡すること。
 - ①打楽器と管楽器が混ざる編成で、チューニング室を含めた管楽器の誘導経路を出演メンバーが打楽器を持って移動する場合、必ず一度ですべての楽器を持って移動しきれるようにすること。この場合、車両で運搬する場合も搬入口を使用することはできず、ホール正面口での車両を止めての搬出入もできない。また、誘導経路を帯同する顧問は1名とする。
 - ②打楽器と管楽器が混ざる編成で、打楽器が管楽器の動きと別行動で打楽器の誘導経路(舞台裏)を移動する場合、必ず搬入口を使用すること。搬入口を使用して打楽器を搬入する団体が運搬車両に管楽器を積んでいる場合、管楽器は建物の外を通り1階総合受付前から搬入すること。この場合、搬入補助員が管楽器の誘導経度を帯同したり、リハーサル室に入ったりすることはできない。
4. 搬入口を使用する場合、毛布などの梱包材はすべて車両から降ろし、楽器と一緒に持ち運ぶこと。ただし、進行上の都合や楽器の量によって臨機応変に対応していただく場合がある。
5. 搬入口を使用する打楽器を含むアンサンブルは、進行の都合上、舞台袖や舞台上での設置および撤去につ

- いてはスムーズに行えるよう、搬入補助員を用意する等、配慮すること。また打楽器運搬、移動の練習を各団体で行っておくこと。なお搬入補助員が10名を超える場合は、連盟に問い合わせること。
6. 他団体の演奏中に組み立て・解体を行わない。係の指示で休憩や転換時に、広がらず静かに行うこと。

【5】 入退場と演奏の手順

1. 演奏者の舞台への入場は管楽器・打楽器ともに下手側から入る。紹介アナウンス(団体名・編成・作曲者・曲目)後、礼はせず、演奏を開始する。
2. ステージ上での音出し、チューニングは禁止。
3. 演奏終了後は、起立・礼をしてから退場する(管楽器は下手花道、打楽器は上手。役員の指示に従うこと)。
4. 床などに唾や水分を垂らさないよう十分注意すること。ぞうきんやタオル、シートなどを必ず持参すること。
5. 【重要】演奏時間は、中学生の部、高校生の部は3分で、演奏開始より3分が経過したら、ステージ袖の計時係がステージ中央の回転灯により演奏終了の合図を出すので、その指示に従うこと。ただし、演奏が途中で終わっても審査には影響しない。
6. 打楽器アンサンブルは進行の都合上、特にその設置および撤去についてはスムーズにおこなえるよう、搬入補助員を用意する等、配慮すること。
7. ステージ袖の物音や話し声は客席にも響くので、厳に慎むこと。

【6】 誘導終了後

1. 誘導終了後の楽器等の管理は各団体で責任を持っておこなうこと。
2. 演奏が終わったら速やかに楽器をケースにしまって、演奏終了後15分を目安に退出をする。
3. トラックに積み込む打楽器は、演奏終了後、進行表に指定された時間に従い、搬出口から搬出する。

【7】 審査および表彰式

1. 審査は、各審査員が観点別に評価した10～1の段階を、審査集計係が厳密に数的処理をおこない、審査員の合意によって決定される。審査結果について直接審査員に問い合わせたり、意義申し立てをしたりすることは禁止する。万が一その事実があった場合は賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。
2. 各部門の終了後、部門ごとの表彰式を行う。中学生の部は2日間通しての審査となるため、2日目にまとめて表彰式を行う。その際、2日目の中学生の部の表彰式は1日目のチケットで入場可とする。
3. 今年度は、当日の演奏映像(USB)を1枚、各団体に贈呈する。
4. 各団体の表彰式登壇者1名は、以下の場所に集合すること。

高校生→ 高校生の部終了後、1階団体受け付け横に集合 中学生→ 11月9日(日)中学生の部終了後、1階団体受け付け横に集合
--

【8】 録音、撮影について

当日の演奏は連盟指定の業者によって録画され、記録用としてUSBが各団体に渡される。なお著作権、肖像権の関係から、連盟指定業者以外の録音・録画は一切禁止とする。

【9】 出演メンバー

1. <プログラム>に出演者名は記載しない。ただし、団体受付でメンバーの確認を行う。団体受付の際、責任者(団体顧問等)と共に出演メンバー全員が揃った状態で受付へ来ること。
2. 出演者の中でメンバーを変更せざるを得ない場合は、まず理事長へ連絡する。その後、指定の書式に基づいて記入し、所属長(学校長)の職印を押印の上、変更の手続きを行うものとする。
3. メンバー変更にとまなう連盟としての対応は、別紙「アンサンブルコンテストの非常時のメンバー交代に対する対応/神奈川県吹奏楽連盟(本要項に綴じ込みの資料)」に準ずる。

【10】 審査員

秋山 かえで(Cl.)、池田 英三子(Trp.)、伊藤 雄太(Trb.)、江川 説子(Fl.)、前田 啓太(Perc.)

審査員公表後は、当該年度の審査員に指導を依頼したり、指導を受けたりしてはならない。これに違反したことが発覚した場合、または主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、当該チームのコンテスト参加を認めない。大会終了後に発覚した場合は入賞取消とする。

【 1 1 】 上部大会

1. 県大会への推薦団体数

中学生の部 = 8チーム 高校生の部 = 5チーム

2. 第49回神奈川県アンサンブルコンテスト

12月20日(土)

・中学生の部「茅ヶ崎市民文化会館」(大ホール)

12月21日(日)

・小学生の部、高校生の部「茅ヶ崎市民文化会館」(大ホール)

12月21日(日)

・大学の部、職場・一般の部「茅ヶ崎市民文化会館」(小ホール)

県大会審査員

〈茅ヶ崎会場・中学生の部〉(大ホール)

池田 英三子(Trp.)、田村 優弥(Tub.)、椿 義治(Sax.)、箱山 芳樹(Trb.)

満江 奈穂子(Cl.)、宮下 英士(Fl.)、目黒 一則(Perc.)

〈茅ヶ崎会場・小学生の部、高校生の部〉(大ホール)

植木 保彦(Trp.)、田村 優弥(Tub.)、深石 奏生(Euph.)、松倉 利之(Perc.)

満江 奈穂子(Cl.)、宗貞 啓二(Sax.)、山田 恵美子(Fl.)

〈茅ヶ崎会場・大学の部、職場・一般の部〉(小ホール)

池田 英三子(Trp.)、大森 義基(Sax.)、古山 真里江(Ob.)、須藤 八汐(Perc.)

武田 忠義(Cl.)、箱山 芳樹(Trb.)、山岸 明彦(Tub.)

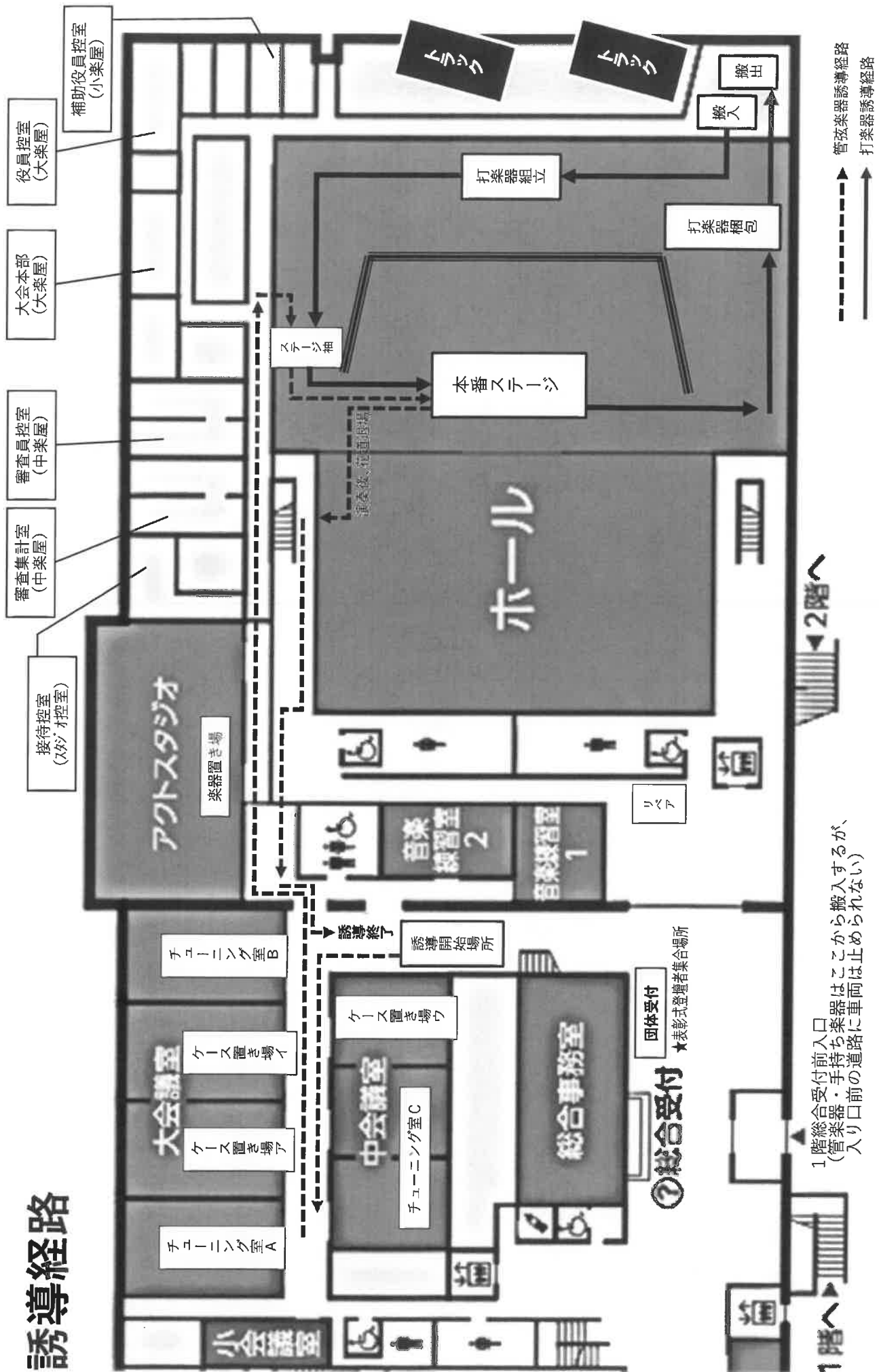
【 1 2 】 その他

1. 問い合わせは、必ず団体責任者が下記の指定された時間内に連絡をとるようにする。くれぐれも保護者が直接担当者に連絡をするような事態をつくらないこと。
2. 災害発生時、または予め重大な災害が予想される場合の大会参加については、当該団体の所属長の判断によるものとする(主催者は行事の実施についてその可否の判断は行わない)。従って、参加団体の責任者は、速やかに所属長の指示を俟って、当該行事の出場の可否を決定し、主催者に報告するものとする。なお非常時の対応は、別紙「神奈川県吹奏楽連盟主催事業における非常時の対応について/神奈川県吹奏楽連盟(本要項に綴じ込みの資料)」に準じる。
3. 出演団体の保護者や卒業生等のトラブルが生じた場合は、その団体の責任者に入っていただき処理するので承知されたい。(搬入補助等をお願いをする場合もあるので、必ず伝えておくこと)
4. 楽器・楽譜・背表紙・打楽器のスタンド等にも団体名をきちんと明記し、忘れ物や落とし物のないように心掛けること。忘れ物・落とし物はホールで1週間保管の後処分される。
5. 地震、火災等の場合は沈着冷静に行動し大会役員および会館職員の指示に従う。コンクール同様、緊急地震速報が発令された場合、演奏者は演奏を止め、安全な場所に避難する。安全が確認された場合、曲の冒頭よりもう一度演奏する。
6. 会場では、係員の指導、指示に従うよう部員への指導を十分お願いしたい。問題が生じた場合は団体責任者と連盟本部との話し合いで善処する。
7. カルッツかわさきをお借りして開催します。したがって、迷惑とならないよう、とりわけ施設の毀損、コンテストに関係のないエリアへのむやみな進入等がないように、十分気をつけて下さい。施設の毀損が生じた場合は速やかに大会本部に連絡してください。

《 アンサンブルコンテストについての問い合わせ・連絡先 》

川崎吹奏楽連盟携帯 090-5327-7958(担当:渡部) 16:00~19:00

誘導経路



1階総合受付前入口
(管楽器・手打ち楽器はここから搬入するが、
入り口前の道路に車両は止められない)

② 総合受付
★表彰式登壇者集合場所
団体受付

誘導開始場所

誘導終了

誘導の流れ フローチャート

管弦楽器・手持ち打楽器

搬入口を使用して搬入する打楽器

出演メンバーが全員揃った状態で、責任者と共に団体受付を行う。

1階総合受付前入口より手持ちで搬入

※会場前の道路に搬入車両の停車はできない
※打楽器は管弦楽器と一緒に誘導経路をたどる

ケース置き場

※ケース置き場は指定時間のみ利用可能
※音出し禁止（プレストレーニングも）
※誘導開始に間に合うよう楽器を準備する

誘導開始場所集合

※楽器をケースから出した状態で集合
※帯同できるのは顧問1名とする。それ以上の関係者がチームについて指導や運搬のためにチューニング室及び舞台裏を含む誘導経路に立ち入ることはできない。

チューニング室

ステージ袖（下手）

演奏

下手花道より退場

ケース置き場

1階総合受付前入口より退館

※アクトスタジオを楽器置き場として開放するが、紛失や盗難などのトラブルに見舞われないよう管理は各団体で行うこと。連盟は一切の責任を負わない。

搬入口より搬入

※指定された時間を守ること
※梱包材、ケースなども積み降ろし、舞台裏へ持ち込む
※管楽器を一緒に載せている場合、管楽器は建物の外を通り1階総合受付前から搬入すること

楽器組み立て

※指定された場所で行う
※ステージでの演奏中は楽器の組み立てやティンパニのチューニングは行わない。

ステージ裏待機

下手より入場

上手より退場

ステージ裏にて梱包

搬入口より搬出

※指定された時間を守ること

アンサンブルコンテストの非常時のメンバー交代に対する対応

神奈川県吹奏楽連盟

- ① 支部大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等法定伝染病または、やむを得ない負傷により参加できなくなり欠員のままで演奏し、支部代表となった場合、県へは支部に申し込んだ正規メンバーで出場することができる。

支部大会申込メンバー A,B,C,D,E (例：五重奏)

支部大会演奏メンバー A,B,C,D (Eが欠員)



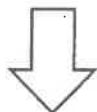
特別な手続きは必要ない

県大会

A,B,C,D,E (Eが回復し演奏可能となる)

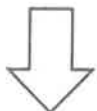
- ② 支部大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等法定伝染病または、やむを得ない負傷により参加できなくなり、臨時にメンバーを補充して演奏し支部代表になった場合、メンバーを戻して県大会へ参加するときは、当該支部の理事長の承認を得た上で、当該支部理事長より県吹奏楽連盟理事長へ「メンバー変更願」を提出する。

支部大会申込メンバー A,B,C,D,E (例：五重奏)



支部理事長に申し入れ、支部理事長へ
「メンバー変更願」を提出 (済)

支部大会演奏メンバー A,B,C,D,F (Eが欠員でFが代わりに演奏)



支部理事長に申し入れ、支部理事長より県理事長へ
「メンバー変更願」を提出

県大会

A,B,C,D,E (Eが回復し演奏可能となる)

- ③ 県大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等の法定伝染病または、やむを得ない負傷により参加できなくなり、臨時にメンバーを補充して県大会へ参加するときは、当該支部の理事長の承認を得た上で、当該支部理事長より県吹奏楽連盟理事長へ「メンバー変更願」を提出する。

なお、事由の発生が大会直前で緊急の場合は、参加団体の責任者（小、中、高校にあっては顧問、その他はメンバーの代表者）が当該支部の理事長へ連絡を取り、許可を得て、当日の受付時に「団体受付」へ「メンバー変更」を申し出ると共に、当該支部の理事長は、県理事長へその旨を報告する。

支部大会申込メンバー A,B,C,D,E (例：五重奏)

支部大会演奏メンバー A,B,C,D,E



支部理事長に申し入れ、支部理事長より県理事長へ
「メンバー変更願」を提出

県大会

A,B,C,D,F (Eの代わりにFが出場)

※ 上記①～③のいずれの場合でも、県吹奏楽連盟の常任理事会において「変更願」の内容や、「申し出」の内容に虚偽があったと確認された場合は、県大会への出場を認めない。また、大会終了後に発覚した場合は賞を取り消し、次年度の本大会への参加を認めない場合がある。

神奈川県吹奏楽連盟主催事業における非常時の対応について

以下の優位順に則り開催方法を決定する。

- 1 全出演団体の安全確保
- 2 代表団体の選出に関わる厳正なる審査
- 3 出演者並びに関係者の鑑賞
- 4 一般への公開

危機的イベントが発生した場合、以下の各項に基づき、理事会を招集しその決定に従い対応する。ただし、緊急時には現場の判断を最優先し、事後において理事会に報告するものとする。

- 1 主催事業開催前に主催会場並びに周辺地区が災害・事故等により使用できなくなった場合、臨時理事会を招集して対応を協議する。全出演団体の安全確保を最優先した上、開催が可能な措置を考える。
- 2 主催事業開催中に災害・事故等が発生し、事業の続行が不可能になった場合、大会本部で対応を協議する。
- 3 コンクール・コンテストにおいて演奏中に地震等が発生し演奏が中断した場合、大会本部で対応を協議する。その際、出演者及び会場内の人員の安全確保を最優先とし、会館職員の指示に従い、人員の誘導に協力するものとする。なお、発生した災害が軽微で事業の続行が可能と本部が判断した場合は、可能な限り時間を延長して事業を続行する。

中断した団体の演奏は、当該部門の最後に演奏を行うことを基本とする。

- 4 大会本部には常時、理事長、副理事長、事務局長、実行委員長のいずれかが待機するようにし、互いの連絡が取れるようにその手段を事前に確認しておく。

※大会本部は緊急地震速報等、外部からの正確な情報が得られるようにし、緊急地震速報が発令された場合は本部責任者の指示により、速やかに演奏中止の指示を出すこととする。

- 5 事業が中止になった場合の大会参加費、入場券代等の返金は原則として行わない。

- 6 中止または延期の通達

ア 事業開催日から8日以前にあっては、決定事項を参加予定団体へ文書で通知するとともに神奈川県吹奏楽連盟のホームページにて公表する。

イ 事業開催日から7日以内にあっては、決定事項を参加予定団体へeメールまたはFAXで通知するとともに神奈川県吹奏楽連盟のホームページにて公表する。

※中止または延期の通達について上記の手立てを講ずることとするが、事故発生時の状況によってはこれらの手立てが不可能な状況が考えられる。